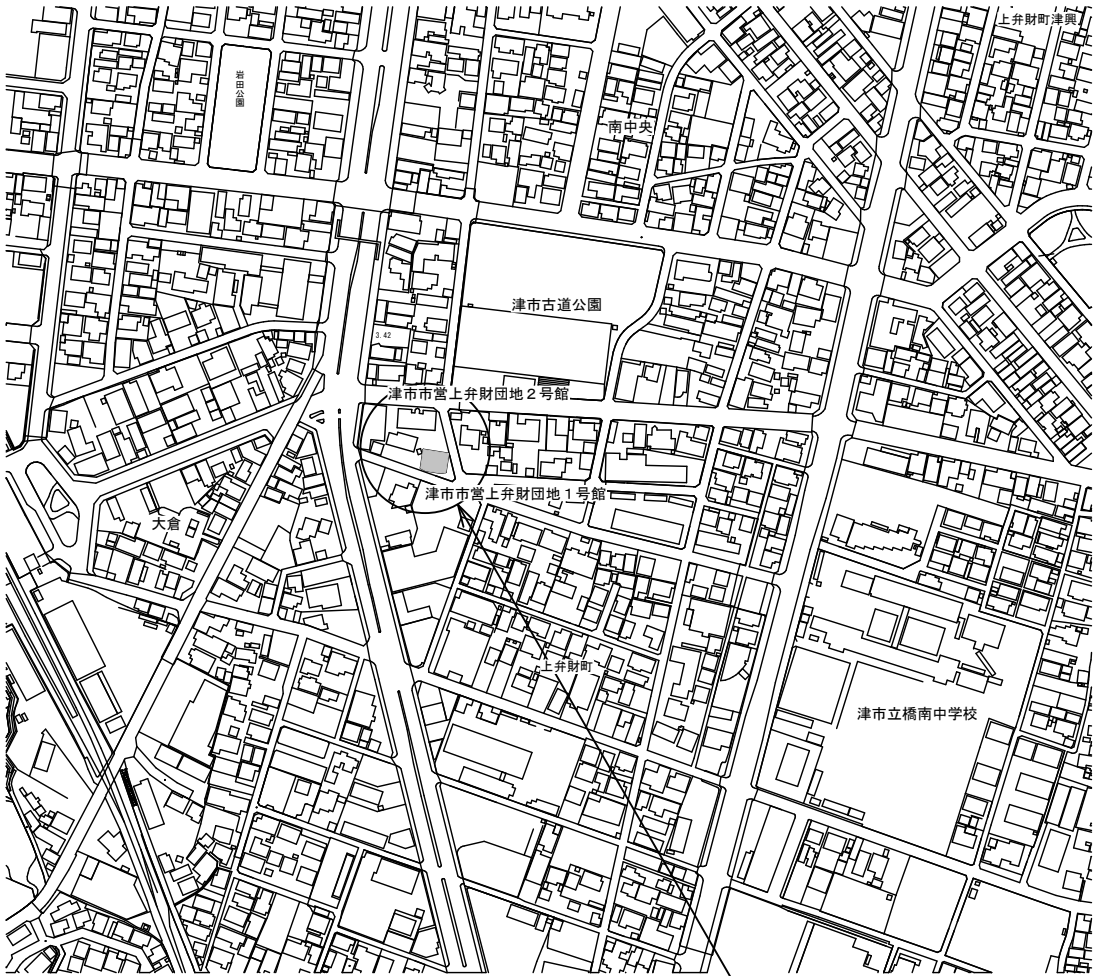
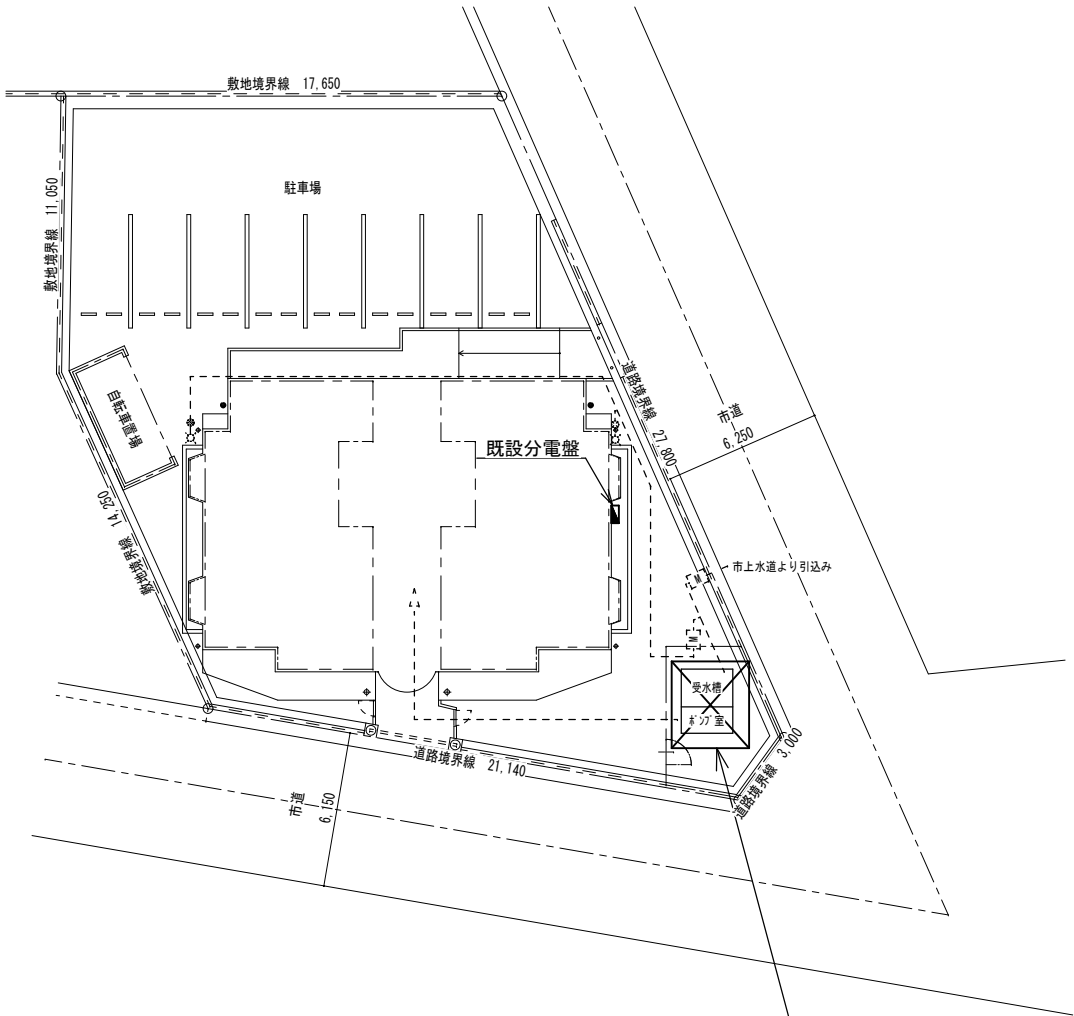




位置図

修繕箇所



今回修繕箇所
平面詳細図参照

配置図 S=1/300

(修繕概要)

- ・加圧給水ポンプユニットの取替修繕を行う。
- ・上記に伴う機械設備修繕

(入居者等への配慮)

- ・当修繕場所は市営住宅で入居者が生活しているため、入居者に対する安全対策、プライバシー、騒音、振動及び粉塵等において十分注意すること。入居者のいる住戸への入室を要する場合は、請負業者の責任において、入居者及び管理人と十分に打合せをし、事前にお知らせ文を配布する等、苦情のないよう連絡を行うこと。なお、お知らせ文は作業開始1週間前までに共用部掲示板への掲示及びポスティングにより周知することとする。また、必要と思われる仮設は、請負者の負担により行うこと。
- ・本修繕に伴う騒音・振動・臭い等により、周辺住民から苦情があった場合は、修繕を一時中断し、誠意を持って地元調整を行うこと。また、修繕の再開については、市監督員の承諾を得てから行うこと。
- ・当該修繕場所は、入居者が居住しながらの修繕となる為、修繕車両の通行等に細心の注意を払うこと。
- ・生資源利用促進計画書(実施書)」を市監督員に提出することとし、また法令に基づき、再生資源利用計画を修繕現場の公衆が見えやすい場所に掲げること。なお、修繕着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータ入力し、修繕完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。
- ・修繕着手に先立ち、石綿含有建材の仕様について、目視、設計図書及び貸与資料等により書面調査及び現地調査し、市監督員に報告すること。
- ・当修繕により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。また、修繕完了後、速やかにマニフェスト等の写し(A,B2,D票)を市監督員に提示すること。
- ・土曜日、日曜日、祝日の施工は休工とすること。ただし、やむを得ない場合は監督員と協議を行い、休日施工の是非の決定を行うものとする。
- ・断水作業は、平日の9：00から17：00とし、極力短時間とすること。
- ・断水期間中は仮設便所(洋風便器：男1、洋風便器：女1)を設置すること。

(施工条件)

- ・作業着手までの現地調査は、事前に監督員へ報告すること。
- ・修繕用電力及び用水は、請負業者負担とする。
- ・修繕に際して、作業の支障となる既設物は、一時取外しの上で復旧すること。また、支障となる架空線は養生を行うこと。
- ・当該修繕以外のところに破損箇所等があれば、現状把握のために、市監督員の立会のもと写真等に記録しておくこと。また、修繕過程において、既存建物及び付属物に損害等を与えた場合は、請負者の負担により速やかに復旧するとともに、市監督員に報告すること。
- ・毎日の作業終了時には、修繕対象建築物の内外を清掃し、念入りな後片付けを行い、修繕区域の整理整頓に努めること。
- ・修繕における施工計画書、材料使用願い、各種関係書類等(調査報告書等)は、その部分の修繕に着手するまでに、監督員の承諾を受けること。
- ・設計図書に明記がなくとも、機能上及び構造上当然必要と認められるものは本修繕に含む。なお、内訳書の数量は参考とする。
- ・受注者は再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合は、修繕着手及び修繕完了後に「再生資源利用計画書(実施書)」、「再

- ・大型車両及び揚重機等の出入りの際には、交通誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全確保に配慮すること。
- ・修繕車両構内進入ルート、材料置場については、当課と協議の上、決定すること。
- ・修繕車両及び修繕関係車両は、周辺道路及び敷地内通路に駐車しないこと。なお、敷地内通路の通行止めを行う際には、事前に監督員に報告し、入居者へ周知を行うこと。また、修繕車両の駐車場所について、市監督員と協議とする。

(適用基準)

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

「公共建築工事標準仕様書(建築、電気、機械設備修繕編)令和4年版」

「公共建築改修工事標準仕様書(建築、電気、機械設備修繕編)令和4年版」

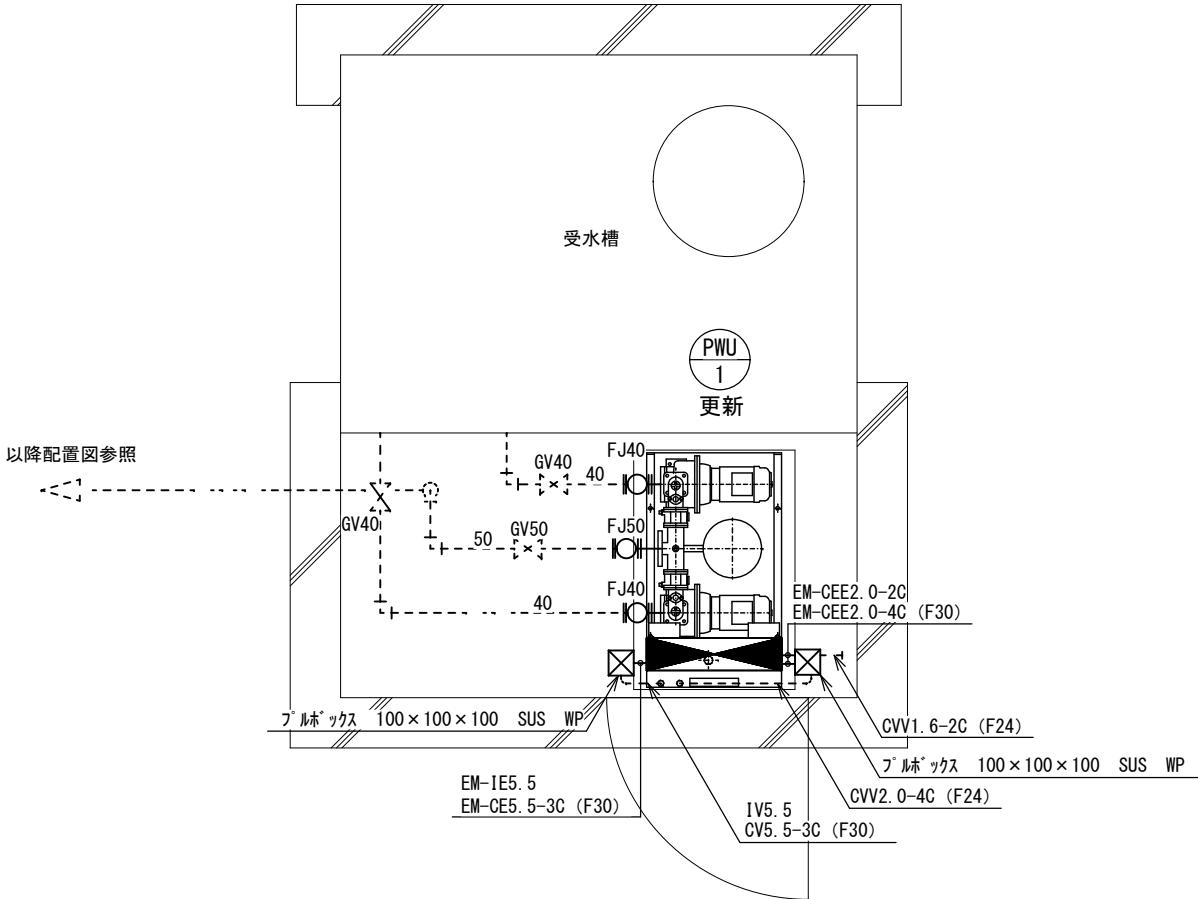
「公共建築設備工事標準図(電気、機械設備修繕編)令和4年版」

「建築、電気、機械設備工事監理指針令和4年版」

独立行政法人 建築研究所監修

「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」

津市市営上井財団地 1 号館給水設備取替修繕		縮尺 1/1000
図面名称	位置図・配置図・特記事項	原図：A 3
津 市 建 設 部 市 営 住 宅 課		No. 1/2



※バルブボックス内で既設配線と接続を行うこと。

平面詳細図 改修後 S=1/30

凡例	
記号	名称・仕様
	撤去配管・新設配管
	現状維持配管
	配管切断・接続部分
	給水管 硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VB） 保温：グラスウール保温筒＋アルミガラスクロス仕上
	弁類（JIS 10K）
	防振継手
特記事項 1.バルブ札を取り付けること。	

撤去機器表

記号	名称	仕様・付属品	数量	品番
PWU-1	加圧給水 ポンプユニット	吐水圧一定方式（自動交互運転） ナイロンコーティング 電源：3φ200V 出力：1.5 kW ×2 仕様：40φ 200L/min 付属品：制御盤（故障警報取出） 圧力タンク、他付属品一式	1	KF40A1.5 （綾川本製作所）

配管付属品（撤去）

PWU-1	
吸込み側	FJ40×2
吐出し側	FJ50

新設機器表

記号	名称	仕様・付属品	数量	参考品番
PWU-1	加圧給水 ポンプユニット	吸込径：40φ 吐出径：40φ 全揚程：26 m 電源：3φ200V 出力：1.5 kW ×2 仕様：自動交互運転 ステンレス製 付属品：制御盤（故障警報取出） チェック弁（ショックレスバルブ） アキュムレータ ベース 相フランジ パッキン ボルト ナット 他付属品一式	1	KFE40A1.5 （綾川本製作所）

配管付属品（新設）

PWU-1	
吸込み側	FJ40×2
吐出し側	FJ50

津市市営上弁財団地1号館給水設備取替修繕		縮尺 1/30
図面名称	平面詳細図 改修前・改修後	原図：A 3
津市建設部市営住宅課		No. 2/2